学校番号	321

長野高校（国際教養科）シラバス

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語理解	3	第３学年	PROMINENCE English Communication Ⅲ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語理解の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力を身につける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるかということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ことを意識して学習しましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「英語理解」（３単位）及び「英語表現」（３単位）及び「課題研究」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら具体例を添えて短く説明することができる。身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	英語理解 インタビューテスト スピーチ 英語表現 スピーチ 課題研究 ロールプレイグ・インタビューテスト・スピーチ・プレゼン	身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。	英語理解 ライティングテスト 定期考査 英語表現 ライティングテスト 定期考査 課題研究 ライティング課題 定期考査	自然な速さで話される説明やアナウンスを聞いて、大切なポイントをつかみながら内容を理解することができる。はっきりと話されれば、身近なトピックについての短いニュースの要点を聞き取ることができる。	英語理解 リスニングテスト 定期考査 課題研究 リスニングテスト 定期考査	300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。やさしい英語で書かれた物語を読みきり、全体の筋を理解することができる。	英語理解 リーディングテスト 音読テスト 定期考査 課題研究 リーディングテスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lsson1 (10 時間)	オンラインニュース配信の台頭で揺らぐ新聞業界。新聞に未来はあるか？	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・グループ内において、互いに協力しながら会話を続ける。	・200 年の時を超越して蘇った伝統絵画の評価とその技巧について関心を持ち、積極的に自分の考えを発表する。	・自分の考えを積極的に話そうとしている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートの内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことに基づき、自分の考えを話したり書いたりする。	・本文の内容に対する感想や意見について伝え合うことができる。	・聞いたり読んだりしたことに基づき、自分の考えを分かりやすく話したり書いたりする。	・既習の文法事項を正しく使って英文を書いている。 ・ライティングの課題を評価する
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことを理解している。	・本文の内容に関する質問に英語で答えることができる。	・聞いたり読んだりしたことに関して理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語のフレーズやまとまりを捉える。	・教科書内で用いられて表現を確認する。	・教科書内で用いられて表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson2 (10 時間)	世界的な大企業の青年重役が，会社を辞めて世界中の子供たちに教育の機会を与える NPO を創設する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・グループ内において、互いに協力しながら会話を続ける。	・人生の進路の選択について関心を持ち、自分の考えを話すことができる。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことに基づき、自分の考えを話したり書いたりする。	・本文の内容に対する感想や意見について伝え合うことができる。	・聞いたり読んだりしたことを分かりやすく話したり書いたりしている。	・既習の文法事項を正しく使って，事物を解説する文を正しく書く。 ・ライティングの課題を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことを理解している。	・本文の内容に関する質問に英語で答えることができる。	・聞いたり読んだりしたことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分や身近な人と比較して，その共通点や相違点を的確に理解している。	・教科書内で用いられて表現を確認する。	・教科書内で用いられて表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson3 (10 時間)	100 万ドルの当たり宝くじ券を巡って，アメリカで三つ巴の裁判訴訟が起こった。所有権を主張する 3 人の訴えを読み，その所有権は誰にあるのかを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・グループ内において、互いに協力しながら会話を続ける。	・訴訟を審理する裁判と裁判制度について関心を持ち、積極的に理解しようとする。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートの内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことに基づき、自分の考えを話したり書いたりする。	・本文の内容に対する感想や意見について伝え合うことができる。	・聞いたり、読んだりしたことを分かりやすく話したり書いたりしている。	・積極的に自分の好みについて話したり，既習の文法事項を正しく使って書いたりする。 ・ライティングの課題を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことを理解する。	・本文の内容に関する質問に英語で答えることができる。	・聞いたり読んだりしたことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・アメリカが訴訟社会と呼ばれる理由をタイトルページのグラフや本文の内容から理解している。	・教科書内で用いられている表現を確認する。	・教科書内で用いられている表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson4 (10 時間)	ウガンダからの難民デレク・カヨンゴ氏が，アメリカのホテルで廃棄される石鹸を再利用して，発展途上国の衛生環境の改善に貢献する活動を始める。カヨンゴ氏の活動を通して，世界の衛生状態の格差や乳幼児の死亡率などについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・グループ内において、互いに協力しながら会話を続ける。	公衆衛生面における世界の地域間格差の現状について関心を持ち、積極的に理解しようとしている。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートの内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだことに基づき、自分の考えを話したり書いたりする。	・本文の内容に対する感想や意見について伝え合うことができる。	・聞いたり読んだりしたことに基づき、自分の考えを分かりやすく話したり書いたりしている。	・問題の例をあげ，具体的に説明しようとしている。 ・ライティングの課題を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことを理解する。	・本文の内容に関する質問に英語で答えることができる。	・聞いたり読んだりしたことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・地域間格差が発生する原因や，地域住民に及ぼす影響について理解している。	・教科書内で用いられて表現を確認する。	・教科書内で用いられている表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson5 (10 時間)	日本人とアメリカ人とでは大きく異なる,「権威」に対したときの考え方や態度について学び, その違いがどのような行動になって表れるかについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・グループ内において、互いに協力しながら会話を続ける。	・アメリカの子供たちが「権威を疑う」理由について関心を持ち、積極的に英語で意見交換している。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことに基づき、自分の考えを話したり書いたりする。	・アメリカの子供たちが「権威を疑う」理由について説明することができる。	・聞いたり読んだりしたことを分かりやすく話したり書いたりする。	・既習の文法事項を正しく使って英文を書く。 ・ライティングの課題を評価する
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことを理解する。	・本文の内容についての質問に英語で答えることができる。	・聞いたり読んだりしたことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・大小の権威に対する考え方について，日本人と英米人との違いを理解している。	・教科書内で用いられて表現を確認する。	・教科書内で用いられて表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson6 (10 時間)	ファーストファッションの衣料品は，流行を取り入れているのに安価なので，消費者は何も考えずに買い求めてしまう。その生産に伴う，いくつかの深刻な問題について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・グループ内において、互いに協力しながら会話を続ける。	・近ファーストファッションの生産国における人権侵害について関心を持ち、積極的に理解しようとしている。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだことに基づき、話したり書いたりする。	・キーワードや写真を使って再話(retelling)することができる。	・聞いたり読んだりしたことに基づき、話したり書いたりする。	・既習の文法事項を使って英文を話す。 ・ワークシートを提出させて評価する
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことを理解する。	・本文の内容についての質問に英語で答えることができる。	・聞いたり読んだりしたことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・大小の権威に対する考え方について，日本人と英米人との違いを理解している。	・教科書内で用いられて表現を確認する。	・教科書内で用いられて表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson7 (10 時間)	学校教育の総仕上げとも言える大学教育が，アメリカではこの数十年の間に，より多くの収入が期待できる職業を得るための資格となってしまった。大学は何のためにあるのかという問いを，現在の社会情勢と照らし合わせつつ，広い視野をもって考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・グループ内において、互いに協力しながら会話を続ける。	・大学の存在意義について関心を持ち，積極的に理解しようとしている。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだことに基づき、自分の考えを話したり書いたりする	・本文の内容に対する感想や意見について伝え合うことができる。	・聞いたり読んだりしたことに基づき、自分の考えを分かりやすく話したり書いたりする。	・既習の文法事項を正しく使って英文を書く。 ・ワークシートを提出させライティングの課題を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことを理解する。	・本文の内容に関する質問に英語で答えることができる。	・聞いたり読んだりしたことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・アメリカ合衆国の大学教育の長所と短所について理解している。	・教科書内で用いられて表現を確認する。	・教科書内で用いられて表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson8 (10 時間)	世界の各地域における時間に対する考え方や対応の仕方の相違は，どこから生まれるのだろうか。世界中の事例といろいろな仮説を読み解きながら，時間に対する人々の姿勢について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・グループ内において、互いに協力しながら会話を続ける。	・世界中の文化圏及び各国の人々の，時間に対する姿勢の相違について関心を持ち，積極的に理解しようとしている。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペア・グループ内での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・聞いたり読んだことに基づき、自分の考えを話したり書いたりする。	・本文の内容に対する感想や意見について伝え合うことができる。	・聞いたり読んだりしたことに基づき、自分の考えを分かりやすく話したり書いたりする。	・パフォーマンステスト。 ・既習の文法事項を使って英文を話す。
		「外国語理解の能力」			
		・聞いたり読んだりしたことを理解する。	・本文の内容に関する質問に英語で答えることができる。	・聞いたり読んだりしたことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・異なる文化圏における人々の時間に対す	・教科書内で用いられて表現を確認する。	・教科書内で用いられて表現の使い方	・言語の使用場面と働きを意識した定

		る姿勢について，日本人との相違を知ることによって，その人々とよりよい関係を築くのに役立つことを理解している。		を理解している。	期テストの筆記テストにおいて判断する。